

住み慣れた地域で いつまでも元気に

地域包活ケアシステム

2040年には武雄市の人口の35.8%が高齢者（65歳以上）に！

武雄市の人口構成比は、2010年時点で65歳以上の高齢者1人に対して15～64歳の働く世代は約2.1人。2040年には1.4人で1人の高齢者を支えなければならない時代となると予想されています。

また、高齢者の中でも介護が必要な状態になりやすいと言われている75歳以上の方が占める割合が2040年には63.4%となり、介護を必要とする方が今後ますます増えることが予想されます。

この超高齢化社会を迎えるにあたって、私たちにできることは何でしょうか。

これまでの「支えられる側、支える側」という垣根を取り払い、「サービスの担い手となること」＝「結果的に予防になる」という考えで、これからの「支え合いの仕組みづくり」を進めていきます。

武雄市は、「市民一人ひとりが自分らしく幸せに暮らす」という思いを込めて、この4月から「福祉部」を設置しました。

地域の事は地域で、ぜひみなさんと一緒に考えましょう。

■ 老年人口（65歳以上）1人を
生産年齢人口（15歳～64歳）が支える人数

